



同時発表：農林水産省、経済産業省／同旨公表：日本物流団体連合会、日本ロジスティクスシステム協会

令和6年10月28日
物流・自動車局物流政策課
物流・自動車局貨物流通事業課

第4回「官民物流標準化懇談会」を開催します

～分科会での検討状況等を踏まえ、物流標準化の取組を議論・検討～

物流の生産性向上に向けて、関係者の連携・協働による物流標準化について議論・検討するため、第4回「官民物流標準化懇談会」を11月5日に開催します。

令和3年6月15日に閣議決定された総合物流施策大綱において、物流DXや物流標準化の推進によるサプライチェーン全体の徹底した最適化等が提言されたところ、デジタル技術の社会実装が急速に進みつつある中、物流に対する関係者の危機感や機運の高まりとともに、時機を逸せず集中的に物流産業における標準化を推進するため、物流標準化の現状と今後の対応の方向性について関係者が集まり議論・検討する場を設けることを目的として、令和3年6月に「官民物流標準化懇談会」が設置されました。

その後、「パレット標準化推進分科会」を開催し、本年6月には、パレットの標準的な規格と運用や、その推進施策等を「最終とりまとめ」として取りまとめたところです。また、昨年7月から開催している「モーダルシフト推進・標準化分科会」においては、モーダルシフト推進に向けて追加的に必要となる対応方策等について検討を行っているところです。

このたび、両分科会における検討状況等を踏まえ、物流標準化の取組について議論・検討いただくため、第4回「官民物流標準化懇談会」を下記の通り開催します。

記

1. 日 時：令和6年11月5日（火）15時00分～17時30分（終了時間変更の可能性有）
2. 場 所：中央合同庁舎第3号館4階 幹部会議室 ※オンライン（Teams）を併用
3. 議 事：
 - （1）パレット標準化の取組状況について
 - （2）モーダルシフト推進・標準化分科会における議論の状況について
 - （3）改正物流効率化法を踏まえた取組状況について
 - （4）その他の物流標準化の取組状況について
 - （5）意見交換

※会議冒頭に、国土交通省、農林水産省、経済産業省、日本ロジスティクスシステム協会、日本物流団体連合会からご挨拶を予定しています。

4. 構成員：別紙1参照

5. その他：

- ・ 4階幹部会議室において、報道関係者に限り、会議冒頭の挨拶（15：00～15：20目途）の撮影が可能です。
- ・ 会議室での傍聴・カメラ撮影をご希望の報道関係者、Web 傍聴を希望される方は、別紙2により、11月1日（金）14時までに氏名、所属、連絡先等をご登録ください。
（登録先：hqt-kanmin_hyojunka★gxb.mlit.go.jp）※[★]を[@]に置き換えてください。

※会議室での傍聴・カメラ撮りをご希望の報道関係者は、11月5日（火）14時50分までに3号館4階エレベーターホールにお越し下さい。

※各社必要最小限の人数でお願いいたします（一社2名以内）。

- ・ 会議冒頭の挨拶は Web 傍聴も可能ですが、登録は各社1名まで、接続上限に達した場合は先着順とします。なお、通信状況によって音声の乱れや一時的な停止が発生する可能性がありますこと、あらかじめご了承ください。
- ・ 非公表資料を除く会議資料、議事内容は、後日国土交通省ホームページにて公表予定です。
（https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/seisakutokatsu_freight_tk1_000200.html）

【問い合わせ先】

物流・自動車局 物流政策課 宮沢、杉山、伊橋

TEL：03-5253-8111（内線 41-853） 直通：03-5253-8801